



図書館だより 12月号

2025/12/11 (木) 児玉高校図書館



Column トショブ!

個性がキラリ☆御朱印の魅力

神社やお寺で頂ける御朱印は、参拝によって神仏とのご縁が結ばれた証の記録です。なかには墨書や印に工夫をこらしているものもあります。

東京都渋谷区にある「東郷神社」では、ウェブサイト(URLは↓)の写真のようにハローキティのリボンの印が押されているそうです。図書館にある『御朱印でめぐる関東の神社～週末開運さんぽ～』には、他にも変わったモチーフの御朱印が紹介されているので、ぜひ見てみてください。

御朱印をきっかけに日本の伝統と文化に親しんでみてはいかがでしょうか？



参考文献：

1 《東郷神社-授与品》

<https://togojinja.or.jp/amulet>

*このページのいちばん下に「御朱印・御朱



印帳」が紹介されています

2 『御朱印でめぐる関東の神社～週末開運さんぽ～ 地球の歩き方

御朱印シリーズ09』地球の歩き方編集室
ダイヤモンド・ビッグ社

文責：K.Y.



お知らせ① 蔵書点検

12月の終わりから1月にかけて、図書館の本を点検します。



放課後に閲覧室で、図書委員・蔵書点検係が作業するので、興味のある方はぜひ見に来てください。

点検期間中も、図書館はいつもどおり使えます。

お知らせ②

冬休み中の図書館

冬休み中の営業日は
12/26(金), 1/5(月), 7(水)
8:50~15:00

今年は、年末年始が平日と重なったり司書が出張だったり、冬休み中の営業日が少なめです。ですので、本を借りる方はお早目に。終業式前

12/11~12/19に借りると、お休みをはさむので、いつもより1週間くらい長く利用できておトクです。

中長編の小説やじっくり見たい写真集など1冊いかがですか？



お休み前に3つのCHECK

- ① 本は見えるところにありますか
- ② 返却日はいつですが
- ③ 延長をしますか

いえ家でも読める！
図書館だより

あの本ある？
蔵書検索



あたら ほん としょかんひがしがわ おんがくしつ
 新しい本は、図書館 東側（音楽室
 ほうめん でいりぐちまえ
 方面）の出入口前にならんでいます。

『シン、読解力』新井紀子 東洋経済新報社

『謎ルール 10代から考える「こんな社会」を生き抜く
 解放論』内田樹ほか 時事通信社

『「知らなかった」では済まされない道路の新常識
 交通トラブル六法』藤吉修崇 KADOKAWA

👉いただきました、寄贈本

『夏の終わり、透明な君と恋をした』

九条蓮 スターツ出版

『三次元画像計測の基礎-バンドル調整の理論と実践-』

日本写真測量学会 東京電機大学出版局

『解析写真測量 改訂版』日本写真測量学会

『ワイマル文化を生きた人々』

ウォルター・ラカー ミネルヴァ書房

『いろいろな地形・さまざまなくらし世界の地理トップ10
 (全8巻)』ニール・モリス すずき出版

* 洞窟・大都市・砂漠・島・山脈・川・海・湖

『13歳からの地政学 カイズクとの地球儀航海』

田中孝幸 東洋経済新報社

『経済人類学の眼』栗本慎一郎 青土社

『その国語力で裁判員になれますか?』入部明子 明治書院

『初期歌謡論』吉本隆明 河出書房新社

『地下室の批評家』ルネ・ジラルール 白水社

『道化の民俗学』山口昌男 筑摩書房

『現代数学への小道』ソーヤー 岩波書店

『ファインマン物理学 3 電磁気学』

ファインマン、レイトン、サンズ 岩波書店

『物理化学 理論と計算 (上) (下)』越山季一 東海大学出版会

『科学史的思考』佐々木力 御茶の水書房

『科学革命の構造』トーマス・クーン みすず書房

『現代生物学と弁証法 モノ「偶然と必然」をめぐる』

武谷三男ほか 勁草書房

『学研の図鑑LIVE 恐竜』真鍋真 Gakken

『対称性 レーダーマンが語る
 量子から宇宙まで』

レオン・レーダーマンほか 白
 楊社

『悲劇の解説』吉本隆明 筑摩
 書房

『フラクタルの世界 入門・
 複素力学系』宇敷重広 日本評
 論社

『沈黙の絵画 マネ論』ジョル
 ジュ・バタイユ 二見書房

『呪われた部分』ジョルジュ・
 バタイユ 二見書房

『古代史論争 日本の青銅器
 文化』森秀人 朝日新聞社

『思想と幻想』

鮎川信夫ほか 思潮社

『混沌からの秩序』

I.プリゴジンほか みすず書房



C『サユリ 完全版』

押切蓮介 幻冬舎

C『東京 ボイジャーレコード』

たし 一迅社

C『吾輩の部屋である 1~6』

田岡りき 小学館

C『みなみけ 1~23』

桜場コハル 講談社

